

# 地産地消等ノウハウを実践者に学ぶセミナー 近畿会場 開催案内

地産地消や国産農林水産物の消費拡大等に関する農林水産省の表彰事業受賞団体の実践者から、その活動内容など最前線のノウハウを直に学ぶセミナーを全国5か所で開催します。

●日時：2017年2月22日（水）13:00～16:30

●会場：「京都リサーチパーク」東地区1号館 4階サイエンスホール

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL:075-322-7888

※京都駅より（JR・近鉄・地下鉄）JR嵯峨野線(山陰線)丹波口駅下車 西へ徒歩5分

※京都駅からタクシーで約10分。その他バス路線については公式サイトでご確認下さい。

●参加費無料（定員60名）地産地消や国産農林水産物・食品の消費拡大を推進する生産者・実践者・企業・教育関係者・行政関係者・支援者等、地産地消や消費拡大に関して関心がある者はどなたでも参加できます。

●プログラム テーマ：地場産活用・施設給食（施設等）

（敬称略）

13:00 開会（開場12:00～）

13:10 事例紹介 各30分



①彦根市立病院（滋賀県彦根市）栄養科 管理栄養士 大橋 佐智子  
～行政・JA・生産者・病院が地域内での連携を進め、病院給食における地場産食材の利用拡大を進める～ ★第8回地産地消給食等メニューコンテスト・農林水産大臣賞

②岩手県立中央病院（岩手県盛岡市）栄養管理科 調理師 梶原 史乃  
～地場産による特別献立、減塩メニューなど、病態毎の地場産献立で患者の健康増進を図る～  
★第9回地産地消給食等メニューコンテスト・農林水産大臣賞

③認定こども園 さざなみ保育園（熊本県人吉市）栄養士 神瀬 知香  
～自家菜園の野菜や交流する生産者の農産物を使用した給食と食育活動を展開。絵本の食事献立による給食も提供する～ ★第9回地産地消給食等メニューコンテスト・審査員特別賞

15:20 質疑応答・意見交換 約70分

●コーディネーター

京都府立大学 講師

中村 貴子

～近畿を拠点に、食と農をテーマとした地産地消活動の実践・研究を進める。地産地消等優良活動表彰審査委員も務める～

16:30 閉会

セミナー企画・運営 （一財）都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）業務部 地域活性化チーム  
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町4番地 神田金子ビル5F 電話：03-4335-1984（土日祝祭日はのぞく）  
FAX：03-5256-5211 メール：chisan@kouryu.or.jp URL：<http://www.kouryu.or.jp/>

主催 農林水産省

企画・運営 一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）